

各 位

2015年12月1日  
株式会社リットーミュージック

**King Of Diggin' こと MURO の活動 30 周年記念ブックが発売！  
12月8日には DOMMUNE にて記念プログラムも配信決定！**



インプレスグループで音楽関連の出版事業を手掛ける株式会社リットーミュージック（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：古森優）は、12月8日、DJ MURO の活動 30 周年を記念した書籍『真ッ黒ニナル果テ』を発売します。

2015年、はじめてのミックステープ制作から30周年を迎えたDJ MURO。そのアニバーサリーイヤーを締めくくる本書では、雑誌『GROOVE』に掲載されたインタビューや対談記事に加え、雑誌『Wax Poetics Japan』の人気連載だった“ヴァイナル駅伝”や既刊書籍『ドーナツ盤ジャケット美術館 by MURO』（リットーミュージック刊）の番外編、さらに人気 Mix シリーズのタイトルをテーマにしたディスクセレクションなど、さまざまな切り口によるレコード紹介記事を収録。さらに、DJ KRUSH との新録対談、井上三太による MURO を題材にした漫画、今年5月に急逝した盟友 DEV LARGE との貴重な対談など、King Of Diggin' の異名を持つ MURO の魅力が詰まった1冊になっています。

発売に先駆け、12月8日（火）には本書の発刊と活動30周年を記念した特別プログラムが DOMMUNE にて配信決定。また、12月18日（金）には今年いっぱいでのクローズが決まっている代官山の人気クラブ AIR で、MURO の30周年を祝うイベント“30 years and still counting”も開催されます。

《書籍》

真ッ黒ニナル果テ

著者：MURO

定価：（本体 2,300 円＋税）

仕様：A5 判／264 ページ

発売：2015年12月25日

発行：リットーミュージック

詳しくは <http://www.rittor-music.co.jp/books/15317112.html>



今をさかのぼること20数年前……。原宿で10代のMUROが目にしたのが1人のDJであった。ヒップホップにあこがれ、DJを志すときにMUROが最も影響を受けたのがDJ KRUSHである。何気ない会話から2人は知り合い、そしてユニットを結成、さらに解散からソロ活動を経て、いつしか別の道を歩みながらも互いに世界でその名を知られるDJとなった。本書の巻頭では、こんな夢のようなストーリーを体現した2人に、出会いから現在に至るまでの率直な印象を語ってもらおう。

Photo | HOKI Obara Special Thanks | Dub Store Sound (R) (www.dubstore.co.jp)

対談 | MURO × DJ KRUSH

そのO.A.V.Eのスタッフだった人がハレムの立ち上げに携わっていたことあつて、声を掛けてもらいました。毎週土曜の「NO DOPE」ですね。こう考えると、あまりレギュラーをもっていなかった。買い付けに行きづらくなるというのあつて、オルガンパーは隣選とかでしたからね。いずれにしても、1990年代はひたすら漁りつたことは確かですね。可能性がどこまであるのか、これも分かっていなかったというか。

—1999年にソロで「アイズ・オブ・アクトリー」からデビューすることになったわけですね。そうですね。ソロだから好きにならざるを得ない……勢いで六角形「NYC」の初回特装ジャケットにしてしまった(笑)。

—CDショップの販売在庫に入らない作品ですね(笑)。

—すごく文句を言われました(笑)。あと、P.V.I本を換えるにはバハマにまで行ったりしていましたがね。

—ソロ時代にロード・ワイネスと共演したりしていますが？

—1993年にNYで自分のミックステープを渡したときには想像もしていなかったことですね。

—ミックステープの名作「DUBS」シリーズはどのように生まれたのでしょうか？

最初は何カセットのラジカセを使って自分でダビングして作っていたんです。初めて店頭で売ったのが、マンハッタン・レコードだったんですね。工場に発注して作ってもらうようになった最初が「DUBS Vol.1」ですね。それが1996年。

—ソロではかのD.I.Cのメンバーとも共演したり多くのトピックがありましたね。

—ロイ・エアーズとも共演できたり、イベントも海外から招聘できたり、ハレムにキャッシュ・マネー(※)を呼んだりもしたね。



※ DJ KRUSHのミックステープ「DUBS」シリーズは、1993年から1996年まで、マンハッタン・レコードでリリースされた。このシリーズは、DJ KRUSHのソロ活動だけでなく、他のDJやアーティストとのコラボレーションも含まれている。また、このシリーズは、DJ KRUSHの音楽的成長を反映している。DJ KRUSHは、このシリーズを通じて、ヒップホップの文化を広げ、新しい世代のDJを育てた。DJ KRUSHのミックステープは、ヒップホップの歴史の一部であり、DJ KRUSHの音楽的遺産の一部である。



# Disc Selections

本コーナーではMUROの代表的なミックス・シリーズの中から16シリーズをテーマにして、代表するような楽曲や、これから収録したいと思っているという秘蔵タイトルなどを5作品ずつ厳選して紹介していこう。名盤と呼ばれる有名曲から超マイナー盤まで、LP/12インチフォーマットのためのセレクションとなっている。US産はもちろん、ヨーロッパ、南米、さらにはアフリカなど、まさに世界各地から選出されており、ジャケット写真からも“盛り”の深さを垣間見ることができるのではないだろうか。



## All Time Favorites

**「It's Serious」**  
Cameo  
(CHOCOLATE CITY / 1977)

“It's”つながり、キヤメオは大好きなグループで何かしらレコードバッグに入っています。この曲は最近の気分までエイバリット。最近、これをプレイしていたDJ INC守るんから？が出てくるんだ！と変わったのですが、僕からしたら“12インチが出てくるんですか！”という驚き(笑)。

**「It's Music」**  
Damon Harris  
(FANTASY WIMOT / 1976)

曲名にも世界中で使いやすい曲、テンションを上げてくれる曲で、ビークタイムに向けて上げていくイメージです。

**「Love And Happiness」**  
The Pharaohs  
(SCOPE / 1972)

アース・ウィンド&ファイアーの前身バンドの7インチのみの曲。掛け方によって、レイ・カップリングの「Freedom Road」はビークタイムチューン。

**「Smokey Feeling」**  
Creative Sounds Of Organization  
(T.A.T. / 1974)

バハマファンク、TICRO MARKETの曲の元ネタにもなっている昔から有名なアール・バムからのシングルカット、1990年代に水戸で発見して以来、今でもずっとかけ続けています。

**「Always There」**  
Willie Bobo  
(COLUMBIA / 1974)

本館のオールタイムエイバリットで、何年もレコバッグに入り続けています。インクゴートのカバーもよくプレイしていました。

**「Always There」**  
Willie Bobo  
(COLUMBIA / 1974)

本館のオールタイムエイバリットで、何年もレコバッグに入り続けています。インクゴートのカバーもよくプレイしていました。

**「Melting Pot」**  
Boris Gardner  
(JAGUAR / 1973)

SAVAGEをやっていたころに黒田さんに売ってもらった思い出の曲。トライバルでスリリングなファンクです。BEEの「King Of Diggan」にも収録させてもらいました。

**「Melting Pot」**  
Boris Gardner  
(JAGUAR / 1973)

SAVAGEをやっていたころに黒田さんに売ってもらった思い出の曲。トライバルでスリリングなファンクです。BEEの「King Of Diggan」にも収録させてもらいました。

**「Melting Pot」**  
Boris Gardner  
(JAGUAR / 1973)

ソウルファンクをもっとテイストのあるジャマイカアーティストによるブッカー・Tのカバー。中には元曲にはないガツリだったドラム・レイクあり。



### collection 7

近年ブームが再燃しているとMURO自身が語るブラックミュージックのカセットテープ、USでの買い付けの際に見つけ出して購入しているようなのだが、プレミアも度が押し寄せているようだ。1970年代のレグループ系のタイトルだけでなく、CD全盛の1990年代～2000年初頭のタイトルも数多く含まれており、マニア心をくすぐる。しっかりと分類はされていないが、サントラを中心としたケースなども意外なタイトルが多い。カセットテープ専用のケースに収納されているところもさすが。



### collection 5

こんなものを集めてどうする? という方もいるかもしれないが、ここまでやるからこそDJING、各トラックセットも、しかも、集められたジャケットに注目したい。これらに比べて選定している数が絶対的に多いオリジナル盤レコードです。高価で取引されているタイトルが数多く含まれている。編集判断では、ファンクインクの3連発やロイ・エース「It's a Comin'」は「アリス・ムハッパ」の「Black Rhythm Revolution」などがトピックか。中央は「National」ブランドで発売されていたポータブル8トラックプレーヤー。



### collection 6

こんなものを集めてどうする? という方もいるかもしれないが、ここまでやるからこそDJING、各トラックセットも、しかも、集められたジャケットに注目したい。これらに比べて選定している数が絶対的に多いオリジナル盤レコードです。高価で取引されているタイトルが数多く含まれている。編集判断では、ファンクインクの3連発やロイ・エース「It's a Comin'」は「アリス・ムハッパ」の「Black Rhythm Revolution」などがトピックか。中央は「National」ブランドで発売されていたポータブル8トラックプレーヤー。



クボタ これも随分前なんですけど、新宿のクラブの音の近くのガード下を通ったときに日本もニューヨークみたいに道端でレコードを売っていたらいいのにな、とか思いながらポーツと歩いていたら、エーツ、あるじゃん、ということがあって。

MURO えーっ？

クボタ ホームレスの人が道端で雑誌を売っていたりするけど、あれと一緒にレコードを売っていた、何十枚も解に重ねてあって、しかもニューエープのレアなやつで、1タイトルにつき3枚ずつとか。

MURO そんなことがあるんだ(笑)。

クボタ でも、驚いた顔をしらないから(笑)。

MURO 大きい声を出したりね(笑)。

クボタ そう。『ああ、レコードか』とつぶやく感じで言うって(笑)。『まあめていくんですけど聞いたら500円でいいよ』と、1枚で3千800円くらいの値ばかりなのに、その日はDJに連れまくった(笑)。

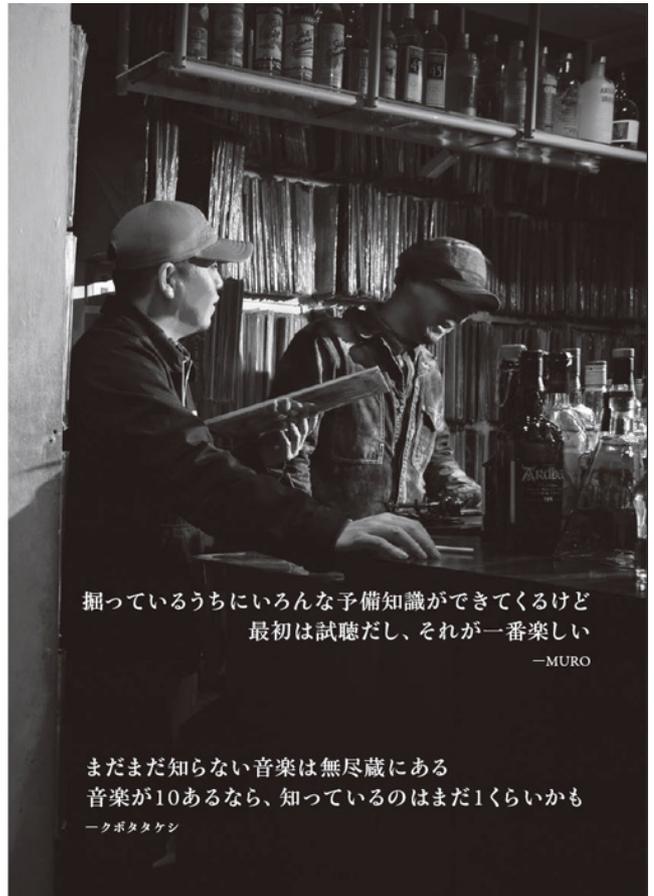
MURO 全然いいよ(笑)。

クボタ あんなことはこれまでは1回だけでですけどね。

MURO 僕は大阪でブルーノットの原盤を拾ったことがあるんですよ。

クボタ へー。

MURO 歩いていたらゴミ置き場にミラーボールやレコードが並んでいて、どこかのシズバパーとかがつぶれて、ゴミとして放置されている感じ。そこに居たオバチャンがそこに置かれていたものをいじっているから、『これ、ゴミなんですけど』と聞いたら、『ゴミだから持って行けば』って。それでレコードを持ち帰って、ディスクユニオンに査定を出したら7万8千円。



掘っているうちにいろんな予備知識ができてくるけど  
最初は試聴だし、それが一番楽しい  
—MURU

まだまだ知らない音楽は無尽蔵にある  
音楽が10あるなら、知っているのはまだ1くらいかも  
—クボタタケシ



【DOMMUNE 概要】

2015年12月8日(火) 19:00~24:00 配信

<http://www.dommune.com/>

『真ッ黒ニナル果テ 30 years and still counting』

出演: MURO、MC RYU、ほかゲスト多数予定

11月25日に日本コロムビアからリリースされた最新Mix CD『Super Animated Breaks & SFX』にちなんだ、MUROによるアニメ&特撮セットも披露!

【30周年記念イベント概要】

『MURO 30 YEARS AND STILL COUNTING』

2015年12月18日(金) 22:00~

会場: 代官山 AIR

出演: MURO、DJ ROCKIN' ROB、K-PRINCE、TUS-ONE、KOCO a.k.a. SHIMOKITA、ほか

KING OF DIGGIN' PRODUCTION  
**MURO**  
30 YEARS AND STILL COUNTING  
FRIDAY DECEMBER 18TH 2015 10:00PM AT AIR

ROCKIN' ROB | MURO | K-PRINCE

**ULTIMATE FLEA 2015**  
\*CAPTAIN VINYL \*BBP \*K-PRINCE \*A-1 CLOTHING MR.MAGARA  
\*SOUL CLAP \*PROMENADE RECORDS \*COCONUTSDISK YOYOGI  
\*VINYL CYCLE \*BREAKWELL RECORDS \*THE SILVER CHILD & LOST FACE \*KING INC.

**MOUSOU MURO NIGHT!**  
DJ: \*DJ WATARAI \*LADY K \*LARK CHILLOUT \*Kuma the Sureshot  
\*Sir Y.O.K.O.PoLoGod. \*showgunn LIVE \*MOUSOU PAGER  
MOUSOU MURO TALK. \*GALLZEE \*CPRESS UENO

TUS-ONE | KOCO A.K.A. SHIMOKITA

VINYL JUNKIES ONLY CREW

FOOD: \*RAMEN YOSHIDA (TATSUO SUNAGA) \*HATAGAYA KOMURADO

**WORLD CLASS CRATE DIGGERS THROWDOWN**

AIR B1, B2 HIKAWA BLDG. BF, 2-11 SARUGAKU-CHO, SHIBUYA-KU, TOKYO. PHONE: 03 5784 3386

**MURO**  
30 YEARS AND STILL COUNTING  
Friday Dec. 18th 2015 10PM At AIR  
¥3,500 Door ¥3,000 w/flyer ¥2,500 AIR Members  
¥2,500 Under 23 ¥2,000 Before 23:30

MIX TAPEを作り始めて今年で30年を迎えるMUROを祝う一夜限りのイベントが開催。最も共演を  
したいと望んでいたDJ ROCKIN' ROB、K-PRINCEを迎え、共演者には旧友、盟友が名を連ねる。  
BIFフロアでは、6月6日に開催されている、妄想MUROナイトがラインナップ。そして、KING OF  
DIGGIN'としてレコードを廻り続けるMUROが開催を心待ちにした、イベントとレコードコンベンション  
の同時開催も決定。ULTIMATE FLEA 2015と題し全国からレコードショップが参加。そして驚きは、  
ラーメン吉田の出店になるであろう。

**-MAIN FLOOR-**  
\*MURO  
\*DJ ROCKIN' ROB (from NY)  
\*K-PRINCE (BBPNY | from NY)  
\*TUS-ONE (K.O.D.P.)  
\*KOCO a.k.a. SHIMOKITA  
\*VINYL JUNKIES ONLY CREW

**-2ND FLOOR-**  
"妄想MURO NIGHT! ~Diggin' KING 2015~"  
[妄想MURO DJ] \*LADY K \*LARK CHILLOUT \*Kuma the Sureshot  
\*Sir Y.O.K.O.PoLoGod. (Threepie Boys / Juke Joint) \*showgunn  
[スペシャル妄想トークゲスト] \*エガルジー \*サイプレス上野  
[スペシャル妄想MUROゲスト] \*DJ WATARAI [LIVE] MOUSOU PAGER

**-NoMad-**  
"ULTIMATE FLEA 2015"  
\*CAPTAIN VINYL \*BBP \*K-PRINCE \*A-1 CLOTHING MR.MAGARA \*SOUL CLAP  
\*PROMENADE RECORDS \*VINYL CYCLE \*COCONUTSDISK YOYOGI  
\*BREAKWELL RECORDS \*THE SILVER CHILD & LOST FACE \*KING INC.

**AIR**  
東京都渋谷区猿楽町2-11 氷川ビルBF  
Hikawa Bldg. BF, 2-11 Sarugaku-cho,  
Shibuya-ku, Tokyo  
Information  
AIR 03 5784 3386  
Global Hearts Ltd. 03 6415 6231  
www.air-tokyo.com  
YOU MUST BE OVER 20  
当店では20歳未満の方のご入場は一切お断りさせていただきます。  
年齢確認のため、ご入場の際にご本人の顔に全ての方にIDチェックを実施して  
おりますので、写真付き身分証明証をお持ち下さい。

【株式会社リットーミュージック】 <http://www.rittor-music.co.jp/>

□所在地:〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 1-105 神保町三井ビルディング □設立:1978年4月10日 □資本金:1億円 □決算期:3月31日 □従業員数:93名(2014年3月31日現在) □代表取締役:古森優 □事業内容:音楽関連出版事業

【インプレスグループ】 <http://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス(本社:東京都千代田区、代表取締役:関本彰大、証券コード:東証1部9479)を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「モバイルサービス」を主要テーマに専門性の高いコンテンツ+サービスを提供するメディア事業を展開しています。

以上

---

### 【本件に関するお問合せ先】

株式会社リットーミュージック 営業統轄部出版営業部 宣伝広報 市原

Tel: 03-6837-4728/ E-mail: [pr@rittor-music.co.jp](mailto:pr@rittor-music.co.jp)